

金属除去治療だけで改善しない皮膚疾患とは？

歯科と皮膚科・耳鼻咽喉科・内科医が連携する医療

その皮膚疾患 歯科治療で 治るかも

医科歯科連携で治す 歯性病巣感染&金属アレルギー

押村 進／高橋慎一：[監著]

伊藤明子／今井一彰／押村憲昭／小林里実／神野剛良／鈴木加余子／長谷川光晴／
原淵保明／堀田 修／松村光明／森下正志／矢島由紀：[著]



QUINTESSENCE PUBLISHING
クインテッセンス出版株式会社

本書の主な内容

- 金属アレルギーを訴える患者の対処法
- 皮膚科からの返信の読み方
- 歯科と関連性のある皮膚疾患
- パッチテストとは
- 金属除去治療(抗原除去療法)の実際と留意点
- 歯性病巣感染治療
- 実際に治療をしていくうえでのQ & A 15

病巣感染症の歴史とエビデンス、 代表的な疾患と治療法を解説



歯性病巣感染&金属アレルギーの 医科歯科連携による治療例を紹介

押村 進／高橋慎一：[監著]

伊藤明子／今井一彰／押村憲昭／

小林里実／神野剛良／鈴木加余子／

長谷川光晴／原淵保明／堀田 修／

松村光明／森下正志／矢島由紀：[著]

歯 性病巣感染や扁桃などの慢性炎症病巣、または金属アレルギーが原因で二次的に皮膚症状を発生させることがある。それが医科のみで治せる疾患なのか、歯科治療が関係するものなのかを判断し、適切な治療へ導く必要がある。本書では歯科医と皮膚科・耳鼻咽喉科・内科医の連携治療をとおし、疾患の鑑別および対処法を、実践例とともに解説する。



Contents

Chapter1 序章

1. 皮膚科との連携の始まり（押村 進）

■「木を見て森を見る」医科・歯科連携の医療

Chapter 2 総論 歯科と医科のより良い連携に向けて知っておきたいこと

1. 金属アレルギーを訴える患者の対処法（押村憲昭・押村 進）

■1対処法が確立されていない現状／■2具体的事例／■3歯科金属だけで視野を狭くしない／■4信頼のおける皮膚科医との連携の大切さ

2. 皮膚科からの返信の読み方（高橋慎一）

■1はじめに／■2具体的事例／■3おわりに

3. 歯科と関連性のある皮膚疾患（高橋慎一）

■1はじめに／■2各種皮膚疾患における歯性病巣感染と歯科金属アレルギーの関与／■3歯性病巣感染が関与する皮膚疾患／■4掌蹠膿疱症／■5肉芽腫性口唇炎／■6その他の疾患／■7歯科金属アレルギーにより引き起こされる皮膚粘膜疾患

Chapter 3 金属アレルギー治療の実際を知ろう

1. パッチテストとは（鈴木加余子）

■1パッチテストの方法／■2パッチテストの結果の読み方

2. 歯科で用いられる金属（押村憲昭・押村 進）

■1歯科用合金／■2陶材焼付用合金／■3その他

3. 金属除去治療（抗原除去療法）の実際と留意点（押村憲昭・押村 進）

■1抗原除去療法とは／■2金属除去の範囲／■3金属の見分け方／■4金属除去治療時の留意点／■5置換する材料の留意点／■6経過観察／■7治療終了の目安／■8アフターフォロー時のチェックポイント

Chapter4 歯性病巣感染治療

1. ABC で理解する病巣疾患の歴史 感染症から炎症へ（今井一彰）

■A：Ancient times（古代）有史～19世紀中頃まで
■B：Bacteriological era（細菌学の時代）1850年頃～
■C：Chronic inflammatory era（慢性炎症の時代）2000年頃～
■これからの病巣感染症

2. 病巣感染のエビデンスについて（今井一彰）

■はじめに／■病巣疾患を疑うとき／■代表的な病巣疾患について／■IgA腎症／■掌蹠膿疱症（PPP）／■SAPHO症候群、胸肋鎖骨過形成症（SCCH）／■関節リウマチ（RA）／■PFAPA症候群などの自己炎症疾患／■おわりに

3. 歯科と連携して治す掌蹠膿疱症

～歯性病巣治療の重要性と具体的事例～（伊藤明子）

■1はじめに／■2歯性病巣治療の重要性／■3掌蹠膿疱症の治療方針／■4掌蹠膿疱症の原因検索と治療の流れ／■5具体的事例／■6おわりに

Chapter 5 実際の症例から学ぼう！

1. 金属アレルギー

■1口呼吸と金属アレルギー（神野剛良）
■2金属を除去して治療した湿疹（押村憲昭・押村 進）
■3掌蹠膿疱症と金属アレルギー①：セラミックス材料への交換症例（松村光明）
■4掌蹠膿疱症と金属アレルギー②：金属除去の効果について（伊藤明子）
■5医科歯科連携で治す金属材料アレルギー＆歯性病巣が関与すると思われる皮膚疾患（矢島由紀）

2. 病巣感染

■1掌蹠膿疱症と歯性病巣感染（押村憲昭・押村 進）
■2歯科治療により改善された難治性の皮膚症状（森下正志）
■3歯性病巣感染による掌蹠膿疱症と胸肋鎖関節炎（小林里実・長谷川光晴）

Chapter 6 実際に治療をしていくうえでのQ & A 15

（高橋慎一・押村憲昭・押村 進・今井一彰）

Column 他科から歯科に伝えたいこと

1. 内科医師とのかかわり①：鼻呼吸について（今井一彰）
2. 内科医師とのかかわり②：腎臓内科について（堀田 修）
3. 耳鼻咽喉科医師とのかかわり：扁桃について（原渕保明）
4. 皮膚科医師とのかかわり：歯科疾患と関連する皮膚疾患に注意—院内の皮膚科と歯科の連携から—（高橋慎一）

きりとり線

注文書

その皮膚疾患 歯科治療で治るかも 医科歯科連携で治す歯性病巣感染&金属アレルギー

モリタ商品コード:208040727

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所（〒）		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送り致します。